

令和 7(2025)年度 総合体育大会 バドミントン競技 実施要項

1	大会名	令和 7 年度 長野県高等学校総合体育大会バドミントン競技大会 高松宮記念杯第 76 回全国高等学校バドミントン選手権大会長野県予選会	
2	主 催	長野県高等学校体育連盟 長野県教育委員会	
3	共 催	(公財) 長野県スポーツ協会 長野県バドミントン協会	
4	後 援	塩尻市 塩尻市教育委員会 信濃毎日新聞社	
5	主 管	長野県高等学校体育連盟バドミントン専門部	
6	期 日	令和 7 年 5 月 29 日 (木)・5 月 30 日 (金)・5 月 31 日 (土)	
7	会 場	ユメックスアリーナ (塩尻市総合体育館) 〈塩尻市〉	
8	日 程	開会式 5 月 29 日(木) 9 時 30 分～ 競 技 5 月 29 日(木)～31 日(土) 1 日目 学校対抗ベスト 4 まで 2 日目 学校対抗・個人対抗ダブルス 3 日目 個人対抗シングルス	
9	参加資格 (県総体参加資格に準ずる)	競技団体規程等による資格	当該年度 (公財) 日本バドミントン協会登録者
		専門部の特例	① チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。 ② 生徒減による複数校の合同チームによる大会参加は認めない。
10	参加制限	(1)学校対抗は男女とも各地区上位 6 チームが出場できる。 (2)個人対抗は男女とも各地区ダブルス上位 4 組、シングルス上位 8 名が出場できる。 (3)学校対抗の編成は、監督・コーチ・マネージャー・選手 5～7 名(マネージャーが生徒の場合、選手と兼ねることが出来る)とする。監督会議でメンバー変更は可とするが、追加はできない。 (4)コーチは指導者とする。 (5)マネージャーは該当校の職員または生徒とする。	
11	参 加 料	1,000 円	
12	競技規則	(1) (公財) 日本バドミントン協会競技規則・大会運営規程・公認審判員規程。 (2)シャトルは、主催者が準備する。 (3)原則、敗者審判制で行う。	
13	競技方法	(1)学校対抗 ①2 複 3 単とし、複 1・複 2・単 1・単 2・単 3 の順で行う。 ②選手の出場は 1 対抗戦につき複と単 2・単 3 を兼ねることができる。 (2)個人対抗 単・複を実施する。 (3)全種目トーナメント方式とする。	
14	表 彰	全種目上位 3 位までに賞状を授与する。	
15	上位大会 への出場 権	正式大会名	北信越高等学校体育大会バドミントン競技大会 (福井県越前市)
		学校対抗のみ男女各上位 4 チーム	
		正式大会名	全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会 (山口県防府市、山口市)
		学校対抗 男女各 1 チーム、個人対抗 ダブルス男女各 2 組、シングルス男女各 2 名	
16	そ の 他	(1)競技の服装について ①上衣は半袖、下衣はショートパンツとする。女子はショーツスカートも可とする。 ②着衣および使用シューズは (公財) 日本バドミントン協会の審査合格品とする。 ③上衣の背面中央に必ず学校名及び都道府県名 (上段－学校名をやや大きく、下段－長野) を日本文字で明記し、文字の色は上衣に対して鮮明に映えるものとする。 ④ゼッケンを使用する場合は白の布地で縦 15cm×横 30cm の大きさを基準とし、文字の色は黒または濃紺色とする。 (2)県大会申し込みは、地区大会終了後会場で各地区専門委員長に申し込むこと。 (3)個人対抗に参加の場合は、敗者審判ができる人数 (4 名程度) で参加してください。	
17	問合せ先	(県専門委員長) 藤澤直方 (須坂創成高校) 026-245-0347	